

ICANN報告会 - 次回新gTLD申請募集 -

GMOブランドセキュリティ株式会社
マーケティング&サービスストラテジ本部
寺地 裕樹

2024/12/9

ICANN81の活動進捗

- **申請に関わる主な進捗**

- ✓ セカンドラウンドのレジストリアグリメント（以下、RA）のドラフト公開
- ✓ ICANN理事会による決定事項（2点）
 - プライベートオークションの禁止
 - 単数系と複数系TLDの区別について

- **セカンドラウンドのサブプログラムがスタート**

- ✓ Applicant Support Program（以下、ASP）
- ✓ Registry Service Provider Evaluation Program（以下、RSP）

- **Applicant Guidebook(以下、AGB)の進捗**

- ✓ 2回目のパブリックコメントがリリースがされました

申請に関わる主な進捗

申請に関わる主な進捗／まとめ

現時点の申請に関わる情報を以下にお纏めしました。

主要な変更点	ファーストラウンド	セカンドラウンド
申請料	185,000 USD (2,780,000 JPY)	227,000 USD (3,600,000 JPY)～
バックエンド技術評価	申請者が技術評価を受けることが必要	RSPに合格したレジストリサービスプロバイダーを指定することで、対応が足りる。
財務評価	すべてのTLDに必要	上場企業に対する財務評価を削減予定
信用状（レジストリ運用の緊急対応に必要な費用を保証）	すべてのTLDに必要	不要。申請費用でカバー。
Trademark Clearinghouseの要件	すべてのTLDに必要	ブランドTLDおよび独占的に運営するTLDは不要
代替TLD文字列	規定なし	申請者が申請文字列との競合を避けるため、第2希望の文字列を申請できる。
バリエーションTLD	規定なし	申請者はTLDのバリエーションIDN形式（例：中国語の簡体字と繁体字）を一申請の中で追加申請できる。

申請に関わる主な進捗／プライベートオークションの禁止

問題点:

2012年ラウンドでのプライベートオークションを含む文字列競合時の解決方法が、公平性や不正行為の懸念を引き起こした。

理事会の対応:

次回ラウンドでは、プライベートな解決（共同事業を含む）を全面的に禁止。ICANNが解決手段を提供する。昇順時計方式セカンドプライスオークションを採用。順番に入札をしていき、最後まで残った方が取得する。落札額は、最終入札額の一つ前の金額とする。

理由:

- 解決手段の提供によって得た利益を、インターネットコミュニティに還元するため。
- 申請者の中には非営利組織等もあり、公平性の観点から規制が必要なため

申請に関わる主な進捗 / 単数形と複数形TLDの区別について

問題点:

単数形と複数形のgTLD（例: ".car" と ".cars"）は、ユーザーに混乱を引き起こす可能性がある。

理事会の対応:

GNSO理事会やコミュニティから、ユーザーの混乱を引き起こすという意見は多くあった。補足勧告24.3を採択し、同じ言語での単数形と複数形のgTLDの委譲を禁止することとした。

理由:

ユーザーの混乱を防ぎ、視覚的な類似性の問題を軽減

関連事項：SLAモニタリングシステムのアップグレード

問題点:

レジストリの運用にあたり、ICANNが求める可用性を維持する必要があります。ICANNでは稼働状況を監視していますが、現在のSLAモニタリングシステムは、1,200以上の新しいgTLDを想定した負荷に対して容量が不足しつつある。

理事会の対応:

- 推奨ベンダーと3年間の契約を承認し、システムをアップグレード。
- FY25～FY27の3段階で開発を実施。

理由:

- 増加する負荷に安全かつ効率的に対応するため、SLAモニタリングシステムの開発が必要。
- DNS運用の安定性・安全性をサポートする必要性がある。

関連事項：SLAモニタリングシステムのアップグレード

システム要件：

レジストリアグリメント/[Specification10に記載](#)があります。

Parameter	SLR (monthly basis)	
DNS	DNS service availability	0 min downtime = 100% availability
	DNS name server availability	432 min of downtime (99%)
	TCP DNS resolution RTT	1500 ms, for at least 95% of the queries
	UDP DNS resolution RTT	500 ms, for at least 95% of the queries
	DNS update time	60 min, for at least 95% of the probes
EPP	EPP service availability	864 min of downtime (98%)
	EPP session-command RTT	4000 ms, for at least 90% of the commands
	EPP query-command RTT	2000 ms, for at least 90% of the commands
	EPP transform-command RTT	4000 ms, for at least 90% of the commands
RDAP-RDDS*	RDAP availability	864 min of downtime (98%)
	RDAP query RTT	4000 ms, for at least 95% of the queries
	RDAP update time	60 min, for at least 95% of the probes

セカンドラウンドの サブプログラムがスタート

① Applicant Support Program (ASP)

ASP / 概要と進捗

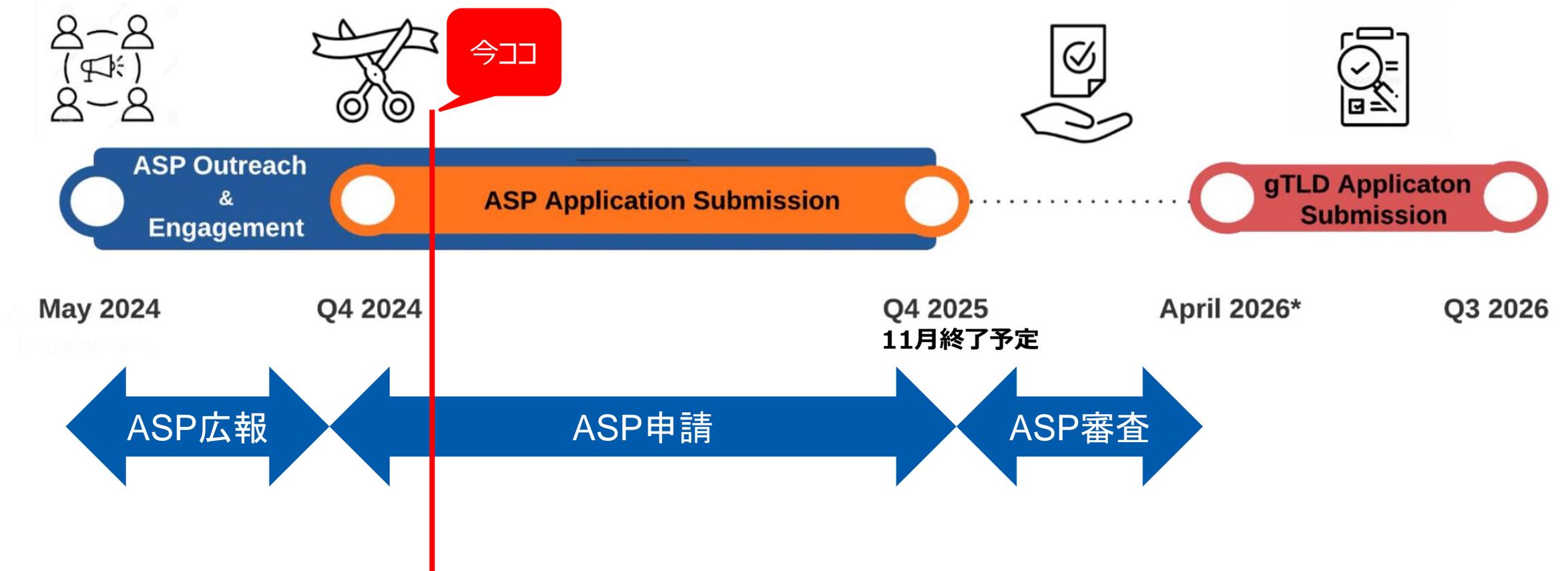
概要 : Applicant Support Program (ASP) とは、**申請者のために金銭的な面でのサポート、申請書作成、または運用のためのサポートを提供します。**

ASPの適格申請者は財務二ーズと財務健全性の要件を満たし、**以下のいずれかのカテゴリに該当する必要があります** :

- 非営利団体、慈善団体、またはそれに相当する団体
- 政府間組織 (IGO)
- 先住民族や部族の組織
- 社会的影響や公共の利益を追求する小規模または極小規模の事業
- 発展途上経済の小規模または極小規模の事業

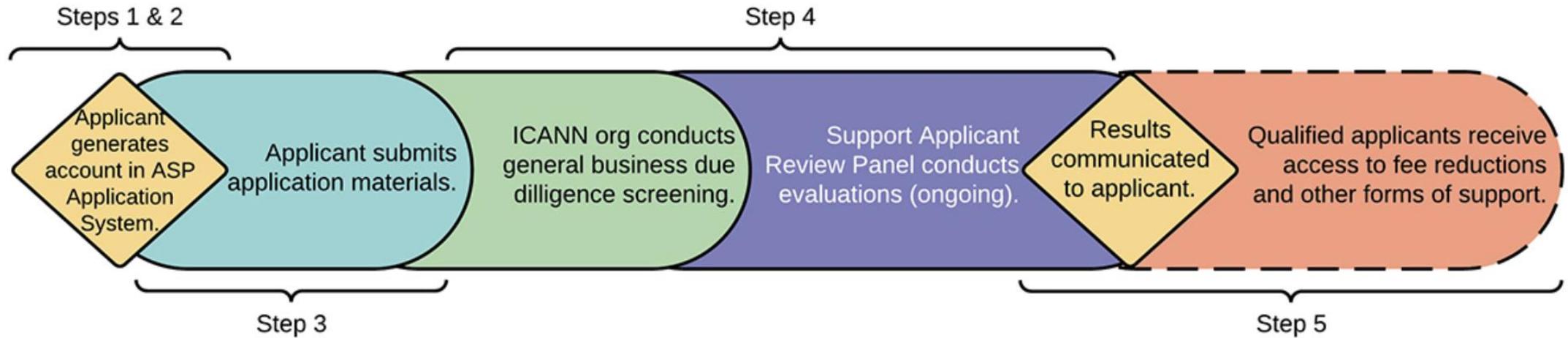
進捗 : **ASPは11月19日に開始しました。**

ASP / 全体の流れ①



*セカンドラウンドの開始は、2026年4月を想定しています。12~15週エントリーの期間が設けられる予定です。

ASP／申請のステップ



Step:1&2 申請者がASP申請システムでアカウントを作成する

Step:3 申請者が申請資料を提出する

Step:4 1) ICANN組織が一般的な事業のデューデリジェンススクリーニングを実施、2) 申請者支援レビュー委員会（SARP）が評価を行う

Step5: 結果が申請者に通知され、資格を得た申請者は料金減免やその他の支援を受ける

ASP／プログラムの進捗

ICANN80以降、以下の進捗がありました。

- ✓ **ASPアプリケーションシステムの開発を完了**
- ✓ **ASP申請処理をサポートする業務プロセス、スタッフ配置、トレーニング計画を確定**
- ✓ **ASPのコミュニケーションとアウトリーチ活動を開始**
例：地域ウェビナー、資料の翻訳、ASPチャンピオンズツールキットを展開
- ✓ **理事会が政策勧告を採択し、ASP資金計画を最終決定**
前回ラウンドのオークション収益から、最大500万米ドルを申請者支援に充当する。
- ✓ **非財政的な支援策を開発**
申請者カウンセラー、プロボノサービスの募集、能力開発プログラムを含む。
- **ASPが11月19日にローンチ。2025年11月まで申請受付**

② Registry Service Provider (RSP) Evaluation Program

RSP Evaluation Program / 概要

概要 : Registry Service Provider (RSP) Evaluation Programとは、gTLDの技術運営のための評価プログラムを定義し、評価基準を明確にするプログラムです。

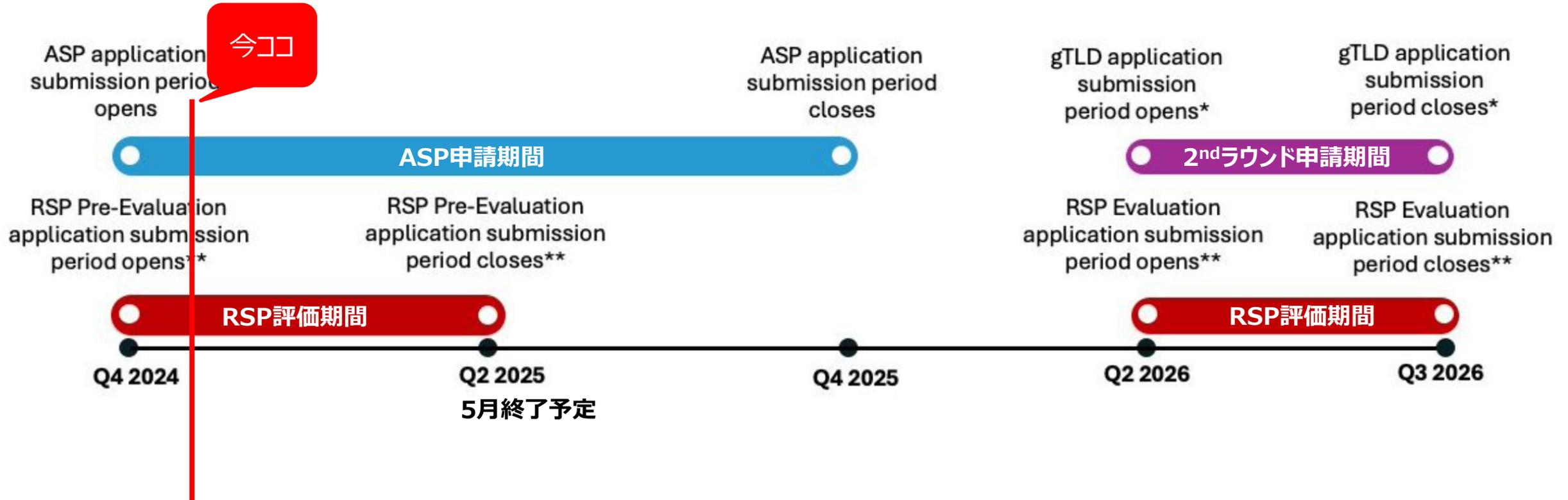
- RSPは、レジストリのRDAP, EPP, DNSまたはDNSSECのレジストリサービスを提供
- 新gTLD申請者は、公認RSPを利用しなければなりません。

RSPの要件 :

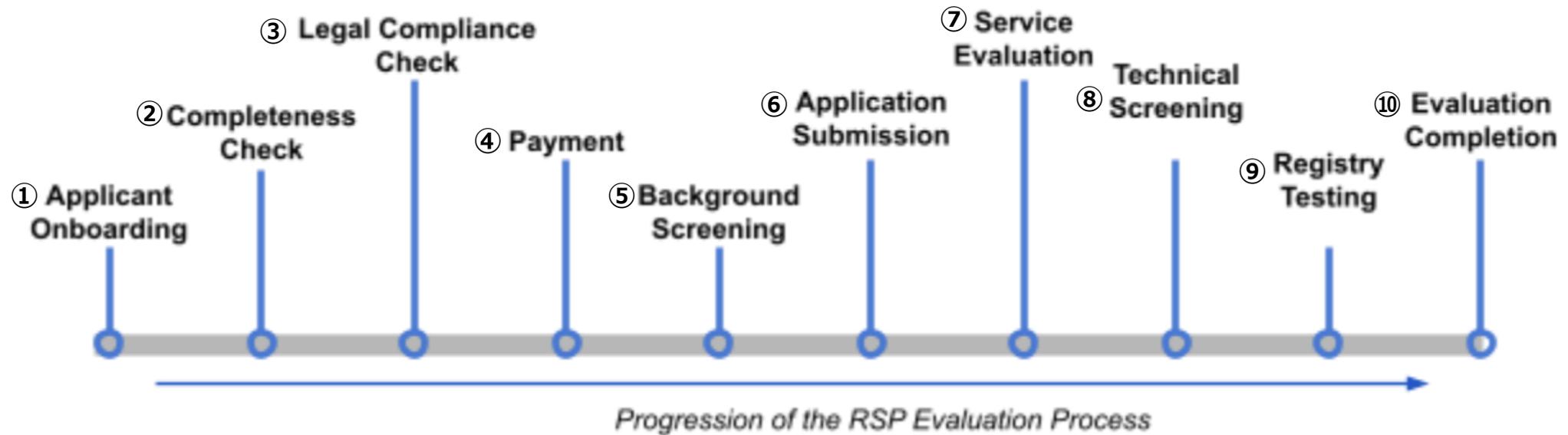
- Main RSP: ドメインネーム登録と報告機能
- DNSSEC RSP: DNSセキュリティ拡張を運用
- DNS RSP: 権威DNSサーバーを運用
- Proxy RSP: プロキシサービス(ドメイン登録検証)の運用【オプション】

ICANN80の活動進捗/具体的なタイムライン

Timeline



RSP Evaluation Program / 手続きのフロー



【補足説明】

- ① : RSPポータルにアクセスして申請できるように、アカウントを作成する。最低2名（最大5名）のユーザー登録が必要。
- ② : 必要事項や書類が提出しているかを確認（方式審査）
- ④ : 支払いは、45日以内に行う必要があります。
- ⑤ : 組織と主要人物のバックグラウンド調査をします。課題がある場合、30日間の猶予が認められます。
- ⑦⑧⑨ : 不合格となった場合、課題解決のため、30日間の猶予があります。
- ⑩ : すべてのテストは180日以内に完了する必要があります。

RSP Evaluation Program / 進捗

第80回ICANNミーティング以降、以下の進捗がありました。

- ✓ **RSP評価プログラムの申請は、2024年11月19日～2025年5月**
- ✓ **RSP申請費用は、92,000 USDに確定** ※申請者数による減額の可能性あり
- ✓ **RSTシステム (RST2.0) 開発**

レジストリシステムテストイングリソース不足による遅延で、稼働予定日が2025年第1四半期に変更されたが、RSP評価スケジュールへの影響はなく、コミュニティのフィードバックを反映したテスト仕様の更新が進行中。

Applicant Guidebook (AGB) の進捗

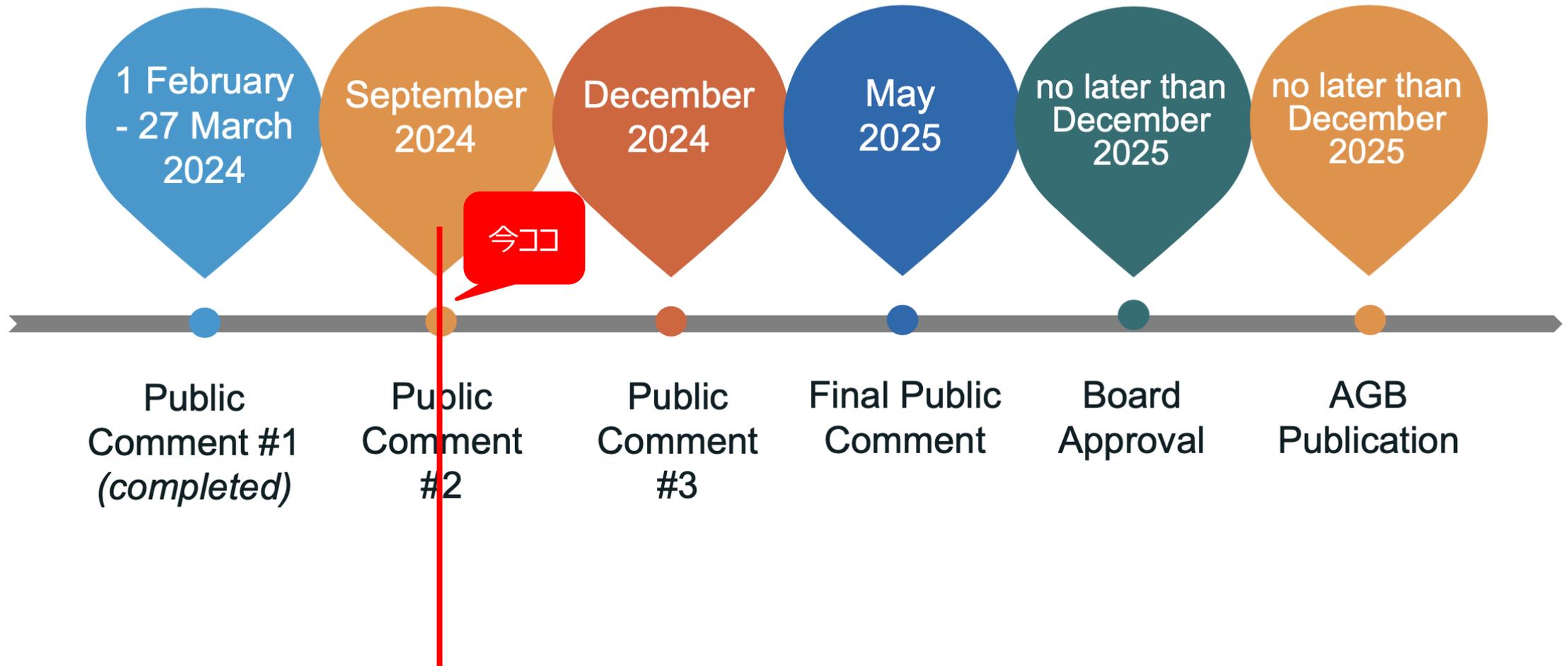
AGBの進捗／ポリシー実装の現状

パブリックコメント対象：

セカンドラウンドのAGBを作成すると委任されているICANNのWork Stream 1 (WS1)は、ポリシー実装チームと連携し、AGBの内容を順次パブリックコメントに公開します。6月に1回目のリリースが完了し、9月から10月にかけて2回目のリリースがありました。今回以下の内容が主なパブリックコメント対象でした。

- Subsequent Application Rounds
- Background Screening
- String Similarity Review
- Internationalized Domain Names
- Dispute Resolution Procedures After Delegation
- Registrar-Non-Discrimination / Registry/Registrar Standardization
- Registrar Support for New gTLDs
- Root Zone Label Generation Rules
- Closed Generics

AGBの作成スケジュール/概要



AGBの進捗/第3回パブリックコメント

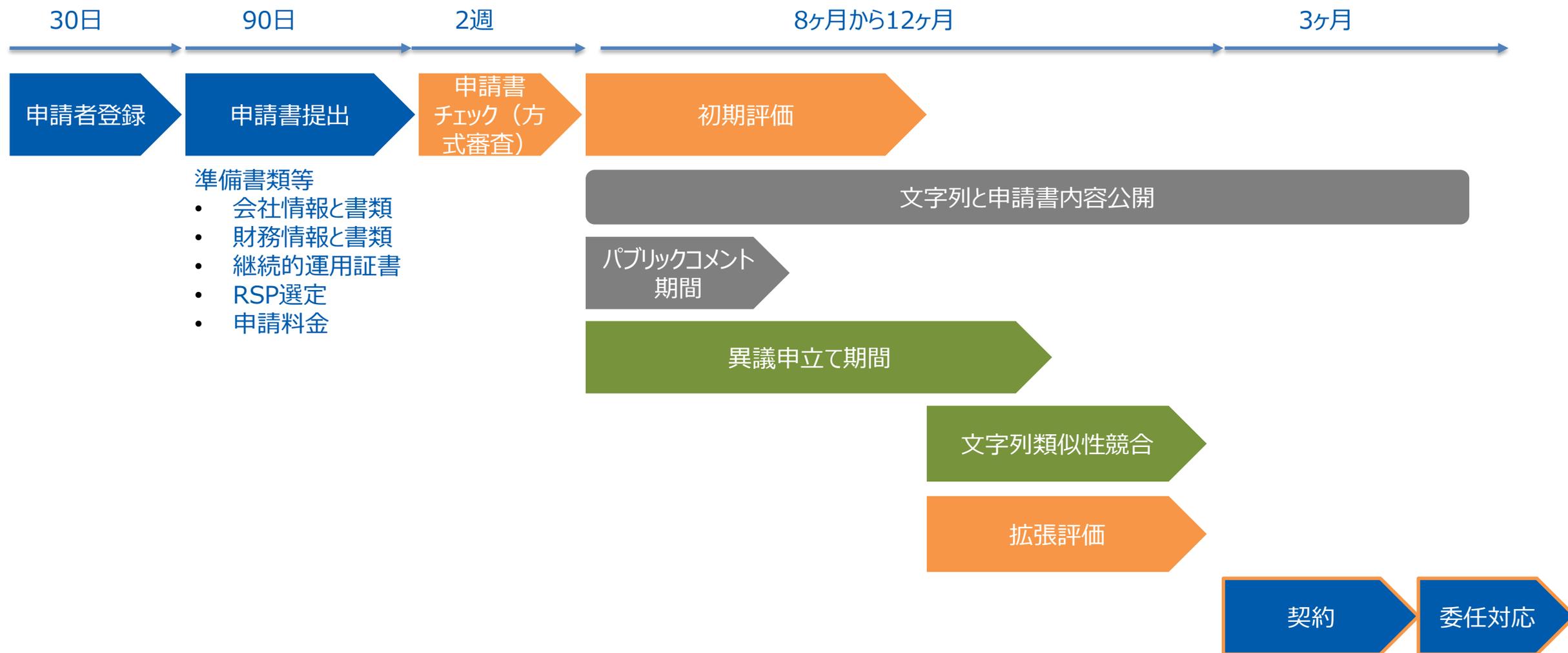
以下が12月に予定されている主な対象です。

Topic	IRT Discussions ※
35. Auctions 32. Limited Challenge/Appeal Mechanism	July 2024
36. Base Registry Agreement 4. Different TLD Types	August 2024
29. Name Collisions 7. Metrics and Monitoring DNS Stability	September 2024
34. Community Applications 9. Registry Voluntary Commitments / Public Interest Commitments	October 2024

※IRTとは、Implementation Review Teamが正式名称。新gTLDの導入に関連する実施とレビュープロセスを担当するチーム

Appendix : 想定申請タイムライン

想定申請タイムライン



Appendix : パブリックコメント対象の説明

Public Comment #2 Topics①

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
GAC Consensus Advice and GAC Early Warning	GACコンセンサスアドバイスとGACアーリーワーニング	政府諮問委員会（GAC）が感度の高いまたは問題のあるgTLD申請についてアドバイスおよび早期警告を提供するメカニズム。	- 申請者に潜在的な問題についての早期警告を提供する。 - 申請についてICANN理事会にアドバイスを提供する。 - 申請者と政府間の対話を促進し、懸念を解決する。
Role of Application Comment	申請コメントの役割	公衆がgTLD申請についてコメントを提出し、ICANN、申請者、および評価者に関連情報を提供するメカニズム。	- 申請に対する公衆の意見を受け入れる。 - コメントが評価基準に関連していることを確認する。 - 透明性を確保し、申請者に回答の機会を提供する。
Closed Generics	クローズドジェネリック	公共の利益を評価する方法が確立されるまで、クローズドジェネリックgTLDの申請を禁止するポリシー。	- クローズドジェネリックgTLDの申請を行わないことを確認する。 - 公共の利益評価のための基準を開発する。 - 申請プロセスの透明性を確保する。
String Similarity Evaluations	文字列の類似性評価	申請されたgTLD文字列が既存のTLDや予約名と混同されないようにする評価プロセス。	- ユーザーの混乱を防ぐ。 - DNSの安定性を維持する。 - 全てのgTLD申請の公正な評価を確保する。

Public Comment #2 Topics②

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
Root Zone Label Generation Rules	ルートゾーンラベル生成ルール	ルートゾーンにおけるIDN（国際化ドメイン名）ラベルの有効性とバリエーション関係を決定するための一連のルール。	<ul style="list-style-type: none"> - IDNA2008標準に準拠することを確保する。 - 有効で配分可能なバリエーションを計算する。 - IDN gTLD申請の一貫性を維持する。
Application Change Requests	申請変更要求	申請者がgTLD申請資料の変更を要求できるプロセスで、特定の基準に基づいてICANNの承認を受ける。	<ul style="list-style-type: none"> - 申請の修正と更新を許可する。 - 変更要求の透明性と公平性を確保する。 - 重要な変更に対する再評価およびコメント期間を管理する。
Dispute Resolution Procedures After Delegation	デリゲーション後の紛争解決手続き	gTLDのデリゲーション後のレジストリオペレーターの行動に関連する紛争を解決するためのメカニズム。	<ul style="list-style-type: none"> - レジストリオペレーターに対する苦情を処理する。 - 専門家パネルの決定に基づいて救済措置を実施する。 - レジストリ契約の遵守を確保する。

Public Comment #2 Topics③

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
Applications Assessed in Rounds	ラウンドで評価される申請	gTLD申請は、特定のラウンド内で評価され、次のラウンドは前のラウンドが完全に終了しなくても開始される。	- 申請の定期的かつ予測可能な評価を確保する。 - 前のラウンドの進行状況に関係なく次のラウンドを開始する。 - 申請プロセスを中断なく進行させる。
Application Queuing	申請の順番待ち	すべての申請は優先番号に基づいて処理され、この番号は申請のライフサイクル全体を通じて一定である。	- 優先番号に基づいて申請を処理する。 - IDN申請の優先順位を設定する。 - 処理順序を調整する権利をICANNに留保する。
Objections	異議申立て	異議申立てメカニズムは、申請されたgTLD文字列に対する異議を検討し、濫用的または無根拠な異議を排除するための「クイックルック」手続きを含む。	- 濫用的または無根拠な異議を排除する。 - 公正な異議申立てプロセスを確保する。 - 申請者と異議申立人の対話を促進する。
IDNs	国際化ドメイン名 (IDN)	新しいgTLD申請にはIDNが含まれることが期待され、これにより世界中のインターネットユーザーに新たな利用と利益がもたらされる。	- IDNA2008標準に準拠することを確保する。 - 有効なバリエーションgTLDを計算する。 - IDN gTLD申請の一貫性を維持する。

Public Comment #2 Topics④

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
Applications Submission Limits	申請提出制限	申請者が提出できる申請の数には制限がなく、各gTLDには個別の申請が必要。	- 各gTLDに対して個別の申請を要求する。 - 申請の数に制限を設けない。 - バリエーションgTLDの場合の例外を提供する。
Applications Submission Period	申請提出期間	申請提出期間は特定の期間にわたり、すべての申請はオンラインで提出される必要がある。	- 申請提出期間の設定。 - 申請の進行状況に関する定期的な更新を提供する。 - オンライン提出を必須とする。
Registrant Protections	登録者保護	新しいgTLDプログラムは、データおよび財務エスクロー機構を含む登録者保護を提供する。	- 登録者保護の確保。 - 適格な企業または組織のみが新しいgTLDを申請できるようにする。 - 公共の利益を保護する。
Terms and Conditions	利用規約	新しいgTLDプログラムの申請者サポートプログラムおよびレジストリサービスプロバイダー評価プログラムに関する利用規約。	- 申請者の責任と義務を明確にする。 - ICANNの権限と免責事項を規定する。 - プログラムの透明性と公正性を確保する。
Application Fees	申請料金	gTLD申請に関連する料金および支払い方法に関する情報。	- 申請料金の支払いを確保する。 - 料金に関する情報を提供する。 - 支払い方法の選択肢を明確にする。
Applicant Reviews	申請者レビュー	申請者レビューは、申請者の資格および能力を評価するプロセス。	- 申請者の資格と能力を評価する。 - 透明なレビュー手続きを確保する。 - 必要に応じて再評価を実施する。

Public Comment #3 Topics①

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
Auctions	オークション	gTLDの競合申請が発生した場合、オークションによって最終的な申請者を決定するプロセス。	- 競合するgTLD申請の解決。 - 公平かつ透明な方法で最終申請者を決定。 - 収益をインターネットコミュニティの利益のために使用。
Limited Challenge/Appeal Mechanism	限定的な異議申立て / 上訴メカニズム	ICANNの決定に対する異議申立てや上訴のための限定的なメカニズム。	- 異議申立ての公平な処理。 - 透明性と説明責任の確保。 - 申請者の権利保護。
Base Registry Agreement	基本レジストリアグreement	gTLDレジストリオペレーターとICANNとの間の契約。	- レジストリの運営基準の設定。 - レジストリオペレーターの義務と権利の明確化。 - DNSの安定性とセキュリティの確保。
Different TLD Types	異なるTLDタイプ	通常のgTLD、コミュニティベースgTLD、地理的名称gTLD、ブランドgTLDなど、異なるタイプのgTLDの分類。	- 各TLDタイプの定義。 - 申請プロセスのガイドライン提供。 - 適切な評価基準の設定。

Public Comment #3 Topics②

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
Name Collisions	ネームコリジョン	内部ネットワークで使用される名前が新しいgTLDとして登録されることによる競合問題。	- DNSの安全性と安定性の維持。 - ネームコリジョンリスクの評価と管理。 - 影響を受けるユーザーへの対応策の提供。
Metrics and Monitoring	メトリクスと監視	gTLD運用のパフォーマンスを監視し評価するための指標とプロセス。	- gTLD運用の透明性とアカウントビリティの確保。 - パフォーマンス評価基準の設定。 - 継続的な改善の促進。
DNS Stability	DNSの安定性	ドメインネームシステムの安定性とセキュリティを確保するための措置。	- DNSの脆弱性評価と管理。 - 安全な運用基準の設定。 - グローバルなインターネットコミュニティの保護。

Public Comment #3 Topics③

英語のトピック名	トピック	定義	主要な目的
Community Applications	コミュニティ申請	特定のコミュニティに利益をもたらすことを目的としたgTLD申請。	- コミュニティの利益を最優先。 - 公正な評価プロセスの確保。 - コミュニティによる支持の証明。
Registry Voluntary Commitments / Public Interest Commitments	レジストリ自主的コミットメント / 公共の利益に関するコミットメント	レジストリオペレーターが契約に基づいて行う自主的な公約。	- 公共の利益の保護。 - レジストリの透明性と責任の確保。 - コミュニティの信頼の獲得。

当資料に関するお問い合わせは、下記までお願い申し上げます。

GMO BRAND SECURITY

GMOブランドセキュリティ株式会社

寺地 裕樹・Michael Flemming

メール : consul@g.brandsecurity.gmo

TEL : 03-5784-1069

- 当資料の著作権は、GMOブランドセキュリティ株式会社に帰属しています。
- 著作権者の承諾なしにコンテンツを複製、他の電子メディアや印刷物などに再利用(転用)することを禁じます。
- その他の会社名、商品名、サービス名、ロゴは、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれ各社の登録商標あるいは出願中の商標もしくは商号である場合があります。
- 2022年5月11日に「GMOブライツコンサルティング株式会社」は、「GMOブランドセキュリティ株式会社」に社名変更いたしました。

BRANDTODAY_{byGMO}

まもるを知るとブランドがもっと面白い

「BRAND TODAY」では、出願商標から見える、ビジネス予測やトレンドや、ドメイン・模倣品に関する様々な情報をお届けしています。
<https://brandtoday.media/>